

藍住町

第106号

2021(令和3)年8月25日

藍住町議会
ホームページ
(アドレス)
<https://www.town.aizumi.lg.jp/gikai/>



議会だより



藍住北幼稚園 七夕の日の集い

6月定例会

一般質問 ～町政のここが聞きたい～……………P.4～9

わたしの一言・議会のうごき……………P.10

6月議会定例会が6月8日から18日までの11日間の会期で開会され、下記の議案について審議しました。

一般質問では6人の議員が登壇し、町政について質問しました。

6月定例会

～町長提案～

- 令和2年度藍住町一般会計補正予算の専決処分（※1）の報告と承認 ……可決
歳入歳出それぞれ1,400万円減額し、予算総額を166億2,500万円とする。
- 令和3年度藍住町一般会計補正予算の専決処分の報告と承認 ……可決
歳入歳出それぞれ2億2,700万円増額し、予算総額を114億8,700万円とする。
- 藍住町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認 ……可決
- 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認 ……可決
- 藍住町手数料徴収条例の一部改正 ……可決
- 定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結 ……可決
広域利用施設に藍住町立図書館を追加し、徳島市立図書館等との相互利用を可能とする。
- 藍住町西クリーンステーション基幹整備工事の請負契約の締結 ……可決
契約金額 14億2,120万円
請負業者 エスエヌ環境テクノロジー株式会社

～議員提案～

- 藍住町議会議事規則の一部改正 ……可決
欠席事由の整備、産前・産後の欠席期間を規定、請願手続における押印義務の見直し
- 議会改革調査特別委員会の組織変更 ……可決
委員定数を9人から15人へ変更
- 議会改革調査特別委員会委員の選任 ……可決
- 「所得税法第56条の廃止」を求める意見書 ……可決

～報告～

- 令和2年度藍住町一般会計繰越明許費繰越計算書（※2）の報告
繰越総額 12億7,536万1,357円
- 令和2年度藍住町特別会計（介護保険事業）繰越明許費繰越計算書の報告
繰越総額 340万円
- 令和2年度藍住町水道事業会計予算繰越の報告
繰越総額 5億7,919万3,301円
- 令和2年度藍住町下水道事業会計継続費繰越の報告
繰越総額 1億2,241万1,200円
- 藍住町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出

※1 専決処分とは？

議会が議決すべき条例・予算などについて、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないとき、町長はその議決すべき案件を処分することができる。町長は次の会議においてこれを議会に報告し、その承認を求めなければならない（地方自治法第179条）。

※2 繰越明許費とは？

特定の事業や天候の都合などの事情で、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用することができる経費（地方自治法第213条）を繰越明許費という。町長は、翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の議会の会議に報告しなければならない（地方自治法施行令第146条）。

請 願 ・ 意 見 書

1件の請願があり、賛成多数で採択されました。

● 家族従業者の働き分を認めない所得税法第56条の廃止を求める請願

請 願 者 徳島県商工団体連合会婦人部協議会 会長 吉原 万里子
紹介議員 森 伸二

「所得税法第56条の廃止」を求める意見書を提出

提 出 先 内閣総理大臣、財務大臣、法務大臣

(内容)

中小事業者は、地域経済活動の担い手として、日本経済の発展に貢献してきました。不況が長引く中で中小零細事業者は、倒産、廃業などかつてない危機に直面しています。そうした中で、事業を支える女性は、中小零細事業者の家族従業者として、営業に携わりながら、家事、育児、介護と休む間もなく働いています。しかし、所得税法第56条の規定により、「事業主の配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは必要経費に算入しない」こととされています。

家族従業者の働き分は事業主の所得となり、配偶者86万円、配偶者以外の家族50万円が控除されるのみで、これは最低賃金にも達しない額です。このことにより、配偶者、子ども等の家族従業者は社会的にも経済的にも自立できない状況となっています。家業を手伝いたくても手伝えないことが後継者不足に拍車をかけています。

ドイツ、フランス、アメリカなど、世界の主要国では、家族従業者の働き分を必要経費と認めています。2015年末に閣議決定された第4次男女共同参画基本計画は、「女性が家族従業者として果たしている役割が適切に評価されるよう、税制等の各種制度の在り方を検討する」と明記しています。また、国連女性差別撤廃委員会は、2016年3月「所得税法第56条が家族従業女性の経済的自立を妨げていること」を懸念し、「所得税法の見直し」を日本政府に勧告しました。

家族従業者は、事業の重要な担い手です。よって、家族従業者の人権を保障し、労働が適正に評価されるよう、所得税法第56条の廃止を求めます。



**徳島県町村議会
議員研修会**
8月5日、徳島県町村議会議員研修会が開催されました。14名の議員が参加し、オンライン配信を視聴しました。

委員会構成
議会改革の内容を全員で共有するため、また、委員会の運営を効率的に行うため、委員定数を変更し、次のとおり追加選任しました。

「議会改革調査特別委員会」

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員
林 茂	小川 幸英	鳥海 典昭	近藤 祐司	竹内 君彦	前田 晃良



救命処置を体験する委員

防災研修
7月29日、防災対策特別委員会は、徳島県立防災センター（北島町）において防災研修を実施しました。

南海トラフ巨大地震についての講義の後、心肺蘇生やAEDの使用方法を全員で確認しました。地震を知って正しくおそれ、危機感を持って大地震に備える。「もしもの防災」から「いつもの防災」として取り組むことなどの説明がありました。

また、委員からの質問に対して、災害時の住民への情報伝達手段はメールやライン等が有効と思われるなどの回答を得ました。

定例会案内

本会議を傍聴しませんか

次の定例会は9月です。

定例会日程や議会だよりについてはホームページで掲載しています。

次号は11月に発行します。

詳しくは議会事務局まで
お問い合わせ ● 議会事務局 ☎ (088) 637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。議会や町政、議会だよりに関する御意見をお寄せください。

投稿規定

- ①住所・氏名・電話番号を明記。
 - ②掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
 - ③字数は500字以内。
 - ④投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。
- ※郵送またはメールによる投稿をお待ちしています。
議会事務局 函 gikai@azumi.i-tokushima.jp



かみなが よしお 議員
紙永 芳夫

町長の自己評価について
評価は町民の皆様にも委ねるものと考えている

問

町長就任以来、3年半経過したが、成果をどのように考えるか。

また、自身で採点をするとしたら何点か。

答

まず、藍の振興に取り組み、その結果として、阿波藍に関するストーリーが日本遺産に認定された。

次に、子育て支援においては、子ども・はぐくみ医療費助成事業の拡充や、放課後児童クラブの施設の増設等を実施し、教育環境の充実については、中学生海外派遣事業を創設するとともに、GIGAスクール構想の実現を図ることにしている。

また、高齢者施策については、健康づくり、移動支援の実証実験などを展開している。

行財政改革については、外部資金や有利な財源の確保に努めてきた。また、ふるさと納税の積極的な取組により寄附の倍増が実現した。

なお、採点や評価は議員の皆様、町民の皆様に委

ねるものだと考えているため、点数についての回答は御容赦いただきたい。

ごみ処理について

今後ごみの削減やリサイクル意識啓発に取り組んでいく

問

西クリンステーションについて、今年度着工予定の基幹整備を踏まえた今後の運用方針は。

答

本年度から実施する基幹整備工事により、施設全体の長寿命化を図っている。今後も計画的に改修、更新を行っていく予定であり、耐用年数的にも今後20年程度は西クリンステーションを稼働できると考えている。

問

食品ロス問題を踏まえた本町のごみ削減について、今までのような取組を行ってきたのか。

答

食品ロス削減に関する意識啓発を広報あいずみを通して行っている。加えて、生ごみ処理機やコンポスト購入代金の一部の補助をし、普及を推進することにより、各家庭での減量化を促している。

問

コロナ禍の外出自粛により家庭ごみの排出量の増加が懸念されるが、ごみ発生量はどのようになっているのか。また、その対策は。

答

燃やせるごみと廃プラスチック類の排出量について、令和2年度と平成30年度の実績を比較した結果、燃やせるごみは、約0・6%増、一方、廃プラスチック類は、約6%増となっている。

対策としては、食品ロス削減に関する意識啓発及び生ごみ処理機などの普及を始め、ペットボトルの拠点回収によるリサイクルを行っている。



ペットボトル拠点回収



よねもと 米本
よしひろ 義博 議員

65歳以上の高齢者への ワクチン接種について

接種を希望される方に対して、
きめ細やかに対応していく

問 第1弾の予約受付時には、電話回線が混み合
い、多くの方が予約に至らなかったと聞い
ている。

こうした実態を踏まえ、今回は役場1階及び保健
センターで予約支援窓口を開設することのであ
り、その取組は大いに評価するところではあるが、
予約支援窓口について、どのような体制で臨むのか。
答 予約支援窓口の体制については、役場1階に
12か所、保健センターに5か所の受付ブース
を設けて対応する。

また、町と連携協定を締結している四国大学から
も支援の申出があり、スムーズに予約が進むよう学
生とともに積極的にサポートしていく。

次に、役場からの情報が届かない高齢者や予約支
援窓口まで来ることができない高齢者の方への対応
については、未予約者のリストをもとに、包括支援



四国大学の学生と連携して行われたワクチン接種予約支援

センターや民生委員、介護サービス事業者が連携し、
接種の意向確認や接種予約の声掛け、訪問しての予
約代行などを行っていく。
また、移動手段を持たない方等に対しては、社会
福祉協議会による送迎支援を行う。
ワクチン接種を希望される方を誰一人取り残すこ
とがないよう、きめ細やかに対応を進めていく。

GIGAスクール構想 について

ICT機器のスムーズな運用と
学習の充実に向けて支援していく

問 1人1台端末を実現するGIGAスクール構
想は急加速して事業が進められてきたが、県
内では、この事業で調達した中国製タブレット端末
の不具合が、相次いで報道された。本町においても、
4月以降、各学校に順次端末が整備されること
だが不具合が発生した端末はないのか。また、2学
期からは予定どおり全ての小中学校において、タブ
レット端末を活用した授業が展開されるのか。

答 現時点では本町で端末の使用を開始してい
る学校での不具合は生じていない。
なお、本町では国内メーカー製のものを選定して
いる。選定したメーカーによると、国内に納入済み
の端末に現時点では不具合は生じていないとのこ
と。

また、タブレットの導入時期については、藍住北
小学校、藍住東小学校は既に配備済みで、使用を開
始している。つい先日、藍住西小学校にも配備され
た。間もなく藍住南小学校に配備される予定。7月
中には両中学校にも入る予定で、2学期からの本格
使用には十分間に合う見通しとなっている。



おがわ ゆきひで 議員
小川 幸英

新型コロナウイルス感染症対策 について

貴重なワクチンに余剰をだすことなく活用していく

問 ワクチン接種予約のため、コールセンターに50回以上電話してもつながらず、予約が終了していた方もいた。第二弾の予約受付は役場庁舎1階、保健センターで予約代行をすることだが、具体的にどのようにするのか。

答 17か所の受付ブースを設けて予約代行を行う。

問 ワクチン接種予約に対して障がい者対策は。

答 民生委員、社会福祉協議会等と連携して取り組む。

問 64歳以下のワクチン接種について具体的な計画は。

答 接種券を6月末頃から7月上旬頃までに発送できるように準備中。

高齢者対策について

きめ細やかな保険事業と
介護予防を実施することが重要

問 介護保険料が県下で一番高いと報道されたが、その要因は何か。

答 高齢者人口や介護保険利用者が増加していること。また、第1号被保険者の介護保険料には、財政安定化基金借入金8900万円の償還金が含まれていること。そして、国から交付される財政調整交付金が、交付金相当額は3億9529万円であるのに対し、実際の交付金額は355万3千円となり、その差額分を保険料で賄うことが要因と考えられる。

問 保険事業と介護予防を一体的に実施し要支援認定者数、要介護認定者数の著しい伸びを抑える対策はどうか。

答 低栄養や筋力低下等の状態に応じた保健指導等を行うことで、要介護状態になる時期や進行を遅らせることが期待できると考えている。

問 要介護認定者の方が見直しされ要支援となった場合、訪問調査員の報告を受けて審査会で決められているが、町としてどのように関わっているか。その際に町民の方からクレームがあった場合はどのように対処しているか。

答 介護度の判定は、医師などの専門職で構成された介護認定審査会において判定されており、町職員は関与できない。
なお、決定に不服がある場合は、徳島県介護保険

審査会に対して審査請求をすることができる。

問 認知症の行方不明者対策への取組は。

答 QRコードを活用した高齢者見守り安心シール交付事業や、位置検索システム専用端末機を貸与する認知症高齢者見守り事業を実施している。

農業対策について

国・県の支援制度を活用できるよう
推進していく

問 新型コロナウイルス等の影響もあり野菜の値段が下落するなど減少減益となっている農家がいる。また米は昨年度に続いて下落が予想される。町独自の支援策はないか。

答 町独自の支援策はない。

問 6次産業化や海外輸出対策は。

答 国や県の支援制度を活用できるよう、6次産業化を推進していく。
海外輸出には様々な問題もあるが、情報を共有して生産者や関連業者とともに販路開拓の支援に努める。



ながはま ひろゆき
永浜 浩幸 議員

新型コロナウイルスワクチン接種について

貴重なワクチンを廃棄することがないように対応している

問

65歳以上の高齢者が、当日に接種予約をキャンセルした場合、保育士や幼稚園の職員、児童館の職員、小中学校の教職員も優先接種の対象にすべきでは。

答

当日にキャンセルが発生する場合に備え、高齢者施設の従事者、社会福祉協議会の職員、町の保健行政に関わる職員をリスト化している。保育園、幼稚園などは、子供たちを預かる重要な施設であり、町内に点在していることから、ワクチン廃棄までの時間がない場合、大変有効であると考えている。それぞれの施設と相談していきたい。

GIGAスクール構想について

本格運用が始まる2学期までに間に合わせるよう進める

問

GIGAスクール構想において、家庭における取組、家庭への情報の伝達の仕方はどのようにするのか。

答

タブレット端末の取扱いについて、児童生徒向けの注意事項を各学校で作成しており、これを家庭にも配布して活用状況について理解を求めるところにしている。

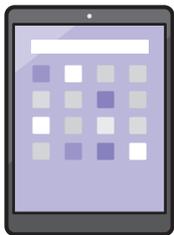
また、タブレットを家庭に持ち帰る必要が生じた場合には、持ち帰った際に様々な問題が予想される。特にインターネットへのアクセスの際の留意点を中心に周知と協力を図りたい。

問

専門的な知識を持つICT支援員を配置する計画があったが、現在の進捗状況は。

答

ICTの専門家であり教育にも見識のある人材ということで探していたが、近辺では見つからなかった。そこで、人材派遣会社に派遣要請するための仕様書を作成したところ。2学期には間に合わせるよう進めている。



藍住東小学校東側付近の交差点における安全対策について

早急に関係機関と協議していく

問

藍住東小学校の東側付近の交差点は、信号待ちをしているときに車両が突っ込んできた場合、防ぎようがない。安全対策として、防護柵等の整備をお願いしたい。

答

藍住町通学路安全対策推進会議で通学路の危険箇所を始め対策が必要な箇所を点検し、改善を行っている。

今回、指摘があった交差点に関しては、周辺の安全対策について、早急に関係機関と協議していきたい。



藍住東小学校東側交差点



こんどう ゆうじ 議員
近藤 祐司

防災士の認証登録について

支援制度を広く啓発し、大規模災害に備えていく

問

町民の方が防災士の認証登録を目指す際の補助制度について活用状況は。

答

31人。

本町における防災士の認証登録の状況は、令和3年3月末日現在で104人、うち女性が

問

職員の方の防災士の認証登録を進めていく等の考えはあるのか。

答

証を進めている。

町職員の防災士の認証登録については、現在、県が主催する養成研修の受講を促し、登録認証を進めている。職員には、県や関係機関が主催する防災、災害対応に係る様々な研修、講演会などに積極的に参加するように全庁的に取り組んでいる。多くの職員が認証取得できるように、関係機関と協議するなど今後検討していきたい。



対象者に送付された「おでかけタクシーチケット」

公共交通計画及びタクシーチケット交付事業について

チケットの利用状況等を分析し事業の改善を図っていく

問

タクシーチケット交付事業の進捗状況は。

答

タクシーの交付対象者は1274人。今後は、対象者にチケットに対するアンケートを実施し、使い勝手やニーズを調査するとともに、

チケットの利用状況等を分析しながら、次年度以降に向けて、よりよい事業となるよう改善していきたい。

マイナンバーカードの健康保険証利用について

一部手続の省略が可能であり利用者のメリットが大きい

問

マイナンバーカードの健康保険証の利用について。制度の周知について、また、自分で登録できない方への対応等について、今後の町の方針を尋ねる。

答

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、インターネット専用サイトであるマイナポータルからの申込みが必要であり、本格的に運用されるのは今年の10月頃になる見込み。本町においては、昨年、国民健康保険証や後期高齢者医療保険証の更新通知に、パンフレットを同封して周知を図ったほか、広報あいずみに掲載している。

なお、利用促進のために今年2月下旬頃、健康推進課の窓口で専用端末を設置し、広報で周知したところ、これまでに21件の利用があった。





はやし 林 議員
しげる 茂 議員

地球温暖化防止策について

国や県の動向を注視しながら
対応を考えていく

国は、2050年までに二酸化炭素実質ゼロを目指すことを決めた。カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現につながる行動の例として、再生可能エネルギー由来の電力への切替え、窓や壁などの断熱リフォームによる健康・快適な住環境づくり、住宅への太陽光パネルの設置などが挙げられている。町の公共施設に太陽光発電の設置を進めれば、電気料金を減らし再生可能エネルギーへの転換につながる。

問

①町の主な施設の年間電気料金と小中学校の電気料金の支払額は。

②町の施設に太陽光パネルの設置を推進すること。
③鳴門市では学校などで屋根貸し事業を実施している。町も公共施設の屋上を屋根貸しし有効利用すべきでないか。

答

④プラスチック資源循環戦略について町の計画は。
①電気料金の支払額は別表のとおり。
②本町では、既に町民体育館の屋根の一部な

どに設置している。
太陽光発電を温室効果ガス排出量実質ゼロに向けての有力な手段の1つとするのであれば、国レベルで推進方策が検討されるものと考えている。
③太陽光パネルを設置することにより、耐震性への影響などが懸念される。慎重な判断が必要。
④国や県の動向を注視しながら対応を考えていく。

令和2年度 主要施設年間電気料金 (単位:円)

合同庁舎	12,544,500
西クリーンステーション	18,751,377
中央クリーンステーション	11,645,474

学校別年間電気料金 (税抜) (単位:円)

	空調設置前 (H27年度)	空調設置後 (R2年度)	差引金額
藍住北小学校	3,603,583	5,075,691	1,472,108
藍住南小学校	4,028,648	4,810,101	781,453
藍住西小学校	3,847,481	5,183,264	1,335,783
藍住東小学校	3,181,480	4,692,577	1,511,097
藍住中学校	5,044,367	6,608,158	1,563,791
藍住東中学校	4,431,849	5,859,321	1,427,472
合計	24,137,408	32,229,112	8,091,704

排水路対策について

効果の早期発現が見込める箇所から
改修を計画・検討していく

問

勝瑞地域の十数年来の要望である千間堀排水路改修計画について、その後の検討と計画の状況を伺う。

答

千間堀に流入する排水を分散させ、水量を軽減する改修案を検討するため、昨年度、関係箇所の水路敷高等を計測した。この測量により、上流部から千間堀への流入排水は、一部の排水路を改修・延長することにより、正法寺川へ分散させることが可能となる。本年度、事業による治水効果の有無を検証したい。

高齢者支援を

補聴器購入に対する助成は
考えていない

問

難聴は、日常生活を不便にし、認知症の原因にもなることが指摘されている。

補聴器は平均15万円と高額であり他の自治体では二、三万円助成している。障がい者でない人にも補聴器購入の補助制度を実施することを要望する。

答

身体障がい者手帳の交付対象外である難聴者への助成制度は、18歳未満の児童が対象。高齢者については、公的補助として制度化されていないため現時点での助成は考えていない。

その他の質問

○空き家対策について

～勝瑞城跡公園～

私は大阪で生まれましたが、2歳のとき戦災に遭い、母の実家である藍住町笠木の農家で少年時代を過ごしました。当時は、その家の横に小川がありフナやエビ、夏には蛭もいて、自然がいっぱいでした。テレビや塾もなかったので、子供は外遊びばかり。近所の杉尾神社は絶好の遊び場で、紙芝居が来るのが楽しみでした。

あれから70年余り、農村地帯は住宅地となり、生活は随分便利で豊かになりました。ありがたいことです。

私は、ときどき近くの勝瑞城跡公園を散歩しています。広々としていて芝生がきれい、早朝には野鳥も見られ気持ちがいい。資料展示室もでき、少しずつ整備が進んでいる。勝瑞城を拠点とした戦国武将、三好長慶をNHKの大河ドラマに、との運動があり実現すれば素晴らしい。公園の広場は子供たちが遊べる簡単な遊具があればもっと利用されるのではと思います。

この歴史ある史跡が、町外からも多くの人を訪れる名所となってほしいものです。

これからも藍住町が県下一の発展地として、ますます住みよい街となり栄えることを願っております。



勝瑞城跡公園

議会のうごき

5月

- 6日 議会だより編集委員会
- ▼105号の校正について
- 12日 北島町正副議長就任挨拶
- 17日 松茂町正副議長就任挨拶
- 20日 商工会通常総代会
- 26日 議会運営委員会
- ▼令和3年第2回定例会の日程等について
- 28日 板野東部消防組合議会臨時会(北島町)

6月

- 8日 議会全員協議会
- ▼地域活性化商品券発行事業及び子育て世帯生活支援特別給付金事業について
- 6月議会定例会開会
- 議会改革調査特別委員会
- ▼組織変更について
- 15日 6月議会定例会一般質問
- 議会運営委員会
- ▼請願の在り方について
- 議会全員協議会
- ▼議会改革調査特別委員会の組織変更について
- 18日 6月議会定例会閉会

7月

- 30日 議会だより編集委員会
- ▼106号の作成について
- 30日 県町村議会議長会臨時総会・役員選考委員会(徳島市)
- 8日 藍住町防災対策特別委員会
- ▼防災研修について
- 12日 徳島環状道路建設促進期成同盟会総会(徳島市)
- 29日 議会だより編集委員会
- ▼106号の校正について
- 藍住町防災対策特別委員会
- ▼防災研修(北島町)
- 30日 県町村議会議長会定期総会・議長・事務局長研修(徳島市)



編集後記

新型コロナウイルスが世界中で流行し、日本でも緊急事態宣言発令、まん延防止等重点措置など、考えられないほど私たちの日常生活に大きな影響を及ぼしています。ワクチン接種も始まり、その効果が大きいに期待されています。昼夜を問わず頑張ってくださいという関係者の方々に感謝するとともに、感染防止のため、ひとりひとりが不便な日常生活ですが、1日でも早い収束にむけて頑張りましょう。

また、年4回の定例会が開催されていますが、新人議員も町民の皆様の声を町政に反映すべく頑張っているのは、是非議場に足を運んでください。(紙永 芳夫)

議会だより編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 紙永 芳夫 |
| 副委員長 | 森 伸二 |
| 委員 | 前田 晃良 |
| 委員 | 竹内 君彦 |
| 委員 | 奥村 晴明 |